

子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘よい～

令和6年11月25日

長崎市立畝刈小学校

学校だより NO. 90

校長 田中 成年

＜子ども真ん中教育＞

～不審者対応訓練～

以前、職員対象の不審者対応訓練を行いました。今回、児童の安全確保を考えた不審者対応訓練を行いました。子供たちは事前に不審者の侵入や遭遇した場合の説明を受けました。避難訓練を実際に行った学校のビデオを視聴して、どのように動けばいいのかも確認しました。



静かに先生の話聞く子供たちです。ドアを開けると、「はっ」と振り返り驚く子供たちの姿がありました。それだけ緊張感がありました。



(右写真) 職員が子供たちの人数を確認し、連絡をしています。



2学期、運動場へ避難する訓練がなかったので、避難経路の確認のために避難しました。静かに避難できました。

今回は不審者対応の訓練でした。不審者がどのような目的で侵入してくるかによって対応も変わります。

侵入してくる不審者も1人とは限りません。2人かもしれませんし、5、6人かもしれません。こここのところ、世界中で無差別に人を傷つける事件が多発しております。どこでどのような形で不審な人物に出くわすとも分かりませんので、子供たちには常に危機意識をもって生活をしてもらいたいと考えております。

今回、「子ども110番の家」「防犯ブザーの確認」「いかのおすし」など、登下校時の確認も行いました。子供たちに必要な知識です。

ご家庭でも、今一度、遊びに行った先等での危機回避の方法について話をしていただけると助かります。よろしく願いいたします。

地域でも、今後の見守りをこれまで同様よろしく願いいたします。